

○ 九州農政局で実施している計画基準の制・改定に関する現地調査の概要

1) 地下かんがい用水量に関する調査

蒲生地区

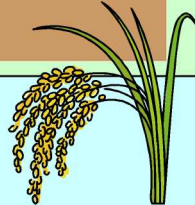
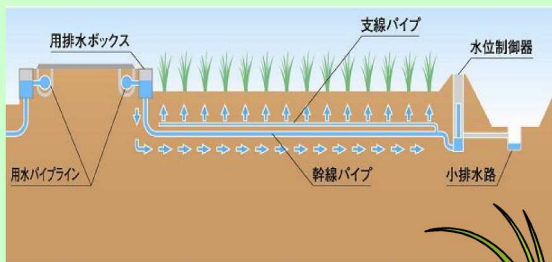
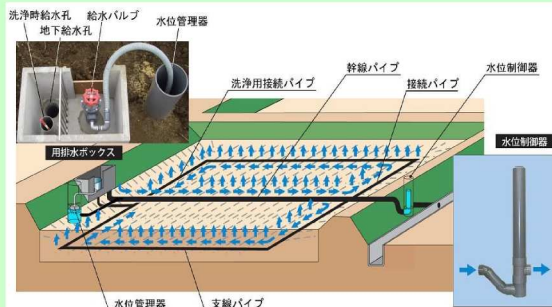
水田かんがいについて、近年技術開発された、地下かんがい方式のかんがい期間中の総用水量や期別用水量の実態調査を行い、計画用水量の考え方を事業計画に反映させるため計画作成上の留意事項等を取りまとめることを目的としています。  
(平成22年度～24年度)

2) 栽培管理用水に関する調査

南薩地区

営農形態・栽培作物の多様化により畑地かんがい用水の利用目的が多岐に亘り栽培管理用水（防霜、消毒、風食防止等）の利用量が増加しています。これらの用水量の調査を行い栽培管理用水を定量化し適切な施設計画となることを目的として行います。  
(平成22年度～24年度)

地下かんがい模式図



土壌消毒用水調査(陽熱処理)



凍霜害防止用水調査



成果

計画基準「ほ場整備（水田）」「農業用水（畑）」などの制定・改定に活用します。